

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成19年7月10日

<b>施設名</b>	高知県立ふくし交流プラザ	<b>所管課室</b>	高知県健康福祉部高齢者福祉課
------------	--------------	-------------	----------------

### 1 施設の概要

指定管理者名	財団法人高知県ふくし交流財団	指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成20年3月31日
施設所在地	高知県高知市朝倉戊 375- 1		
事業内容	1.高知県立ふくし交流プラザの維持管理等業務 施設の維持管理及び貸し出し 2.高知県介護実習・普及センター事業の実施 介護実習・普及センターの運営 県民介護講座の実施 福祉用具及び住宅改修の普及事業の実施 3.高知県高齢者総合相談事業の実施 高齢者の生活一般相談及び専門相談 4.高齢者の生きがいと健康づくりの推進に関する事業 ・オールドパワー文化展、シニアスポーツ交流大会等の実施、全国健康福祉祭への選手選考派遣等 ・シニア健康づくりリーダー養成講習会、シルバー介護士		
施設内容	面積、施設 設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など  施設名：高知県立ふくし交流プラザ 設備：1Fレストラン、2F～5Fに自動販売機設置、駐車場（普通車で100台 / 無料）完備 面積：【土地】5,691㎡ / 【建物】7,965.24㎡（延べ床面積） 利用時間：9:00～17:00（ただし、特別に許可された貸室は21:00までとする） 休館日：毎月第2日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日・12月29日～1月3日 貸室：各室の面積、定員、利用料金は【別紙1】のとおり		
職員体制	常勤職員： 8 人      非常勤職員： 8 人      合計： 16 人		

### 2 収支の状況

単位：円

		18年度（決算）	19年度（予算）
収入	県支出金	126,000,000	127,657,000
	使用料・手数料	9,129,760	6,605,000
	負担金収入	4,517,566	5,101,000
	その他	7,190,816	7,245,000
	収入計 (a)	146,838,142	146,608,000
支出	事業費	26,917,286	31,428,000
	管理運営費	48,213,649	53,508,000
	人件費	59,990,388	61,672,000
	その他	11,716,819	0
	支出計 (b)	146,838,142	146,608,000

### 3 利用状況

	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(見込)
年間利用者数(単位:人)	64,700	70,630	65,000
利用者意見等の反映	貸室利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 時期:随時 方法:御意見箱での利用者意見の回収 結果: (対応できたもの) 施設内設備の消耗品の補充、案内板の訂正、駐車場の整理・呼び出し (施設の構造や経費面から対応できなかったもの) 5階への喫煙コーナーの設置、各階トイレへのユニバーサルマットの設置、 コーラス等の練習会場としての使用希望		
	事業参加者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 時期:各種事業の実施後 方法:アンケートでの参加者意見の回収 結果:次年度以降の事業内容・取組等の参考とさせていただきます。		
その他特記事項	スポーツ室料金を条例で定めた上限金額より先低く設定したことにより利用が増えました。 H17実績 131件 / 13,200円      H18実績 283件 / 344,150円		

### 4 平成18年度業務評価

項目	状況説明
適正な管理運営の確保	平成18年度計画に基づき、適正な管理運営業務が実施されていました。 また、スポーツ室の利用料金を条例で定める額より先低く設定することで利用者の増加を図る、火災発生などへの対応に備え、開館日には6名以上の職員が出勤するようにローテーションを組む、など取組に工夫がなされている部分がありました。
利用者サービスの維持向上	指定管理者制度の導入に伴い、ご意見箱を設置し、設備面等への対応は迅速に行なわれました。 指定管理者が行う研修事業等は、就業者も参加しやすいように、土日・夜間の開催に配慮しました。 また、自主事業として行ったスポーツ教室や韓国語講座などは、その後自主活動及び施設の継続利用につながっています。この他にも、駐車場の確保・誘導整理などの努力もなされています。
利用実績	ホール・研修室等の利用人員数は平成17年度実績と比較し、増加しています。 県民介護講座では、幅広いテーマ研修事業を行い5,577人が参加しています。 また、高齢者総合相談事業では、施設内での相談を受けるだけでなく、要望に応じて出前相談を行い、1,188件の相談を受けました。この他にも、元気高齢者の方の生きがい作り推進事業などを行い6,000人を超える参加を頂きました。
収支の状況	適正に業務が実施されており、収益の一部を用いて駐車場の白線引きを行う等の工夫がありました。
その他	消防訓練などは計画通りに実施し、自動販売機設置会社との災害協定を締結しました。 指定管理者の行う自主事業についても、計画通り適正に実施されました。
総合評価	B 協定書、平成18年度事業計画書に基づき管理運営業務が実施されるとともに、利用促進のためのサービス向上にも取り組んでおり、適正な管理運営が行われたと認められました。

- 【評価の目安】
- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
  - B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
  - C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
  - D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

## 各室の定員及び利用料金(1時間あたり)

A: 利用者が営利を目的として利用する場合  
 営利を目的とする法人、その他の団体が利用する場合  
 \*ただし、社会福祉に関する事業を除く

B: 社会福祉に関する事業に利用する場合  
 その他公益的な事業を主たる事業とする法人(県内に主たる事務所を有する)、その他の団体(県内に居住するものを主たる構成員とする)が社会福祉に関する事業を行う場合

C: その他の場合

(単位:円)

施設名	定員 (人)	月曜日から金曜日の利用料金			土曜日・日曜日の利用料金		
		A	B	C	A	B	C
多目的ホール	504	13,680	3,420	6,840	17,100	4,280	8,550
スポーツ室	20	4,200	9:00~17:00	9:00~17:00	5,260	9:00~17:00	9:00~17:00
			740	740		740	740
			17:00~21:00	17:00~21:00		17:00~21:00	17:00~21:00
			1,050	2,100		1,320	2,630
高齢者能力開発室	36	2,100	530	1,050	2,620	660	1,310
介護研修室	30	3,560	890	1,780	4,460	1,120	2,230
調理実習室	40	2,940	740	1,470	3,680	920	1,840
研修室A	168	4,200	1,050	2,100	5,260	1,320	2,630
研修室B	36	840	210	420	1,060	270	530
研修室C	30	600	150	300	760	190	380
研修室D	42	1,460	370	730	1,820	460	910
多目的和室	45	1,280	320	640	1,600	400	800

(備考): 利用時間が1時間未満のとき、1時間未満の端数があるときは、端数を1時間として計算します。

冷暖房をご利用の際は、1時間につき多目的ホール200円、その他の施設100円の加算となります。